

平成 28 年度

まちづくりパワー支援補助金・事業企画書

- | | |
|------------------|--------|
| ○ワッカ原生花園おもてなし事業 | P. 1~3 |
| ○常南ビーチサマーフェスティバル | P. 4~6 |

常呂まちづくり協議会

まちづくりパワー支援補助金・事業企画書

【団体の概要】

団体名	ワッカ原生花園ボランティアの会		
団体所在地	北見市常呂町		
代表者名	(団体肩書き) 代表	(氏名) 京谷 聖奈	
設立年月日	平成27年 3月20日	会員数	10人
目的・今までの活動内容	<p>【目的】 ワッカ原生花園の環境保護とエコツアーの充実。</p> <p>【今までの活動内容】 ガイド活動、園内の表示物・展示物・ベンチの作成</p>		

【事業の概要】

事業名	ワッカ原生花園おもてなし事業			
事業目的	全国の方に原生花園を知っていただくために、小冊子を作成し、旅行会社等に送付するとともに、原生花園を訪れる観光客の利便性を図るため、ネイチャーセンター内に自然解説パネルを作成する。			
事業内容・場所・周知方法(具体的に)	本会のホームページで公開している、フォトエッセイをもとに、30~50ページ程度の小冊子を作成して、旅行社等に送付し訪れていただくように呼びかける。センター内の自然解説パネルを新たに作成し、展示内容を充実させる。設置後は、ホームページ等で周知するとともに、マスコミに取材を依頼する。			
期待される事業の効果	来客数の増加と、訪れた方がワッカ原生花園の自然への理解が深まり、満足度が高まる。そのことによって、リピーターや口コミによる高評価の広がりが期待される。			
次年度以降の活動予定	展示物の充実を望む声が多く聞かれるので、ネイチャーセンター内の展示物のさらなる充実について検討したい。			
当補助金の交付経歴	平成27年度	180,000円	年度	円
	年度	円	年度	円
他の制度助成の有無	有(制度名:)・㊦			
補助金継続要望	㊦ ・ 無			

※添付資料:

年間活動計画書、事業予算書、会員名簿、書類公開同意書、規約・会則、その他資料

まちづくりパワー支援補助金・年間活動計画書
 (事業名：ワッカ原生花園おもてなし事業)

月	内 容	場所・人数など
4月		
5月		
6月	展示パネルの作成 小冊子の内容検討	常呂高校 7人
7月	小冊子の内容検討	常呂高校 7人
8月	展示パネルの材料の購入 小冊子の原稿作成	常呂高校 7人
9月	展示パネルの作成 小冊子の原稿完成・印刷発注完成	常呂高校 7人
10月	小冊子の旅行者等への送付 展示パネルの作成	常呂高校 7人
11月	展示パネルの作成	常呂高校 7人
12月	展示内容の検討と作成	常呂高校 7人
1月	展示内容の検討と作成	常呂高校 7人
2月	展示パネルの完成	常呂高校 7人
3月	展示パネルのネイチャーセンターへの搬入	常呂高校とワッカ原生 花園 7人

まちづくりパワー支援補助金・事業予算書
(事業名:ワッカ原生花園おもてなし事業)

(収入の部)

(単位:千円)

科目	金額	備考(具体的内容)
市補助金	540	
自己資金計	60	
会費収入		
寄附金	60	
団体負担金		
その他		
合計	600	

(支出の部)

(単位:千円)

科目	金額	具体的内容 (できるだけ詳しく記載してください。)	内訳	
			補助対象経費	補助対象外経費
人件費 (報酬・賃金を含む)				
報償費 (謝礼を含む)				
旅費				
消耗品費	100	木材、アクリル板など	100	
燃料費・光熱水費				
食糧費				
印刷製本費	480	小冊子の印刷費用	480	
通信運搬費	20	配送料	20	
広告料				
手数料				
保険料				
委託料				
使用料・賃借料				
備品購入費				
合計	600		600	0

まちづくりパワー支援補助金・事業企画書

【団体の概要】

団体名	ところ街づくり実行委員会		
団体所在地	北見市常呂町字325番地		
代表者名	(団体肩書き) 実行委員長 (氏名) 横山 義雄		
設立年月日	平成20年 4月 1日	会員数	10人
目的・今までの活動内容	平成20年～平成21年 空店舗シャッターのイベント事業 平成22年～平成24年「常呂森林公園に桜を植えよう」事業 平成26年オホーツク「常呂町」四季フォトコンテスト		

【事業の概要】

事業名	常南ビーチサマーフェスティバル 「オホーツク海とところ、遊んで楽しんでところを食べる」			
事業目的	北見市唯一の海での夏のステージイベント開催やオホーツク海常呂町で生産される農水産品の販売と飲食により、北見市常呂町のPRと地域を活性化することを目的とし、北見市の一大イベントとして発展させたい。			
事業内容・場所・周知方法(具体的に)	<ul style="list-style-type: none"> ・農水産品の販売・飲食をしてもらい、海の楽しさを味わってもらおうほか、フラダンス・キッズダンス・ヨットレース等の各サークルの成果発表の場とする。 特別企画として、昔開催されていた水着コンテストを再現する。 ・ところ常南ビーチ広場 ・海水浴場の海開きに合わせて開催し、伝書鳩の広告掲載・ポスター及びチラシ等で周知する。 			
期待される事業の効果	北見市唯一の海を通して常呂町の魅力を伝えると共に常呂常南ビーチを観光地として集客を図り地域の活性化及び商業意欲の向上を図る。			
次年度以降の活動予定	今年を初回として毎年開催して行きたい。			
当補助金の交付経歴	年度	円	年度	円
	年度	円	年度	円
他の制度助成の有無	有(制度名:)・無			
補助金継続要望	有・無			

※添付資料:

年間活動計画書、事業予算書、会員名簿、書類公開同意書、規約・会則、その他資料

まちづくりパワー支援補助金・年間活動計画書
 (事業名：常南ビーチサマーフェスティバル)
 「オホーツク海ところ、遊んで楽しんでところを食べる」

月	内 容	場所・人数など
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ところ街づくり実行委員会第2回会議 ・まちづくりパワー支援事業申込み 	きたみ市商工会会議室 会員10名
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ところ街づくり実行委員会第3回会議 ・出店希望者の依頼協議 ・ポスター、チラシ作成及び広告の配布 ・ホームページの作成広報 	きたみ市商工会会議室 会員10名
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ところ街づくり実行委員会第4回会議 ・ゲストの具体的な依頼 ・開催に係る資材等の依頼 	きたみ市商工会会議室 会員10名
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ところ街づくり実行委員会第5回会議 ・スタッフ、協力者全体会議 ・常南ビーチサマーフェスティバル開催 	きたみ市商工会会議室 会員20名
8月		
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ところ街づくり実行委員会第6回会議 ・決算報告及び反省会 	
10月		
11月		
12月	次年度計画	きたみ市商工会会議室 会員10名
1月		
2月		
3月		

まちづくりパワー支援補助金・事業予算書
 (事業名：常南ビーチサマーフェスティバル)
 「オホーツク海とこころ、遊んで楽しんでとこころを食べる」

(収入の部)

(単位：千円)

科 目	金 額	備 考 (具 体 的 内 訳)
市 補 助 金	998	
自 己 資 金 計	241	
会 費 収 入		
寄 附 金	181	
団 体 負 担 金		
そ の 他	60	店舗負担金 5,000 円×12 店舗=60,000 円
合 計	1,239	

(支出の部)

(単位：千円)

科 目	金 額	具 体 的 内 容 (できるだけ詳しく記載してください。)	内 訳	
			補 助 対 象 経 費	補 助 対 象 外 経 費
人 件 費 (報酬・賃金を含む)				
報 償 費 (謝礼を含む)	100	水着コンテスト商品券・楯等		100
旅 費				
消 耗 品 費	180	事務消耗品・看板材料 ゴミ処理代・ステージ資材 インクコピー用紙・炭 スタッフウエアー・タスキ	180	
燃料費・光熱水費	55	電気・水道・車両燃料 場所使用料	55	
食 糧 費	30	ボランティア弁当代		30
印 刷 製 本 費	180	チラシ【B4判】 ポスター【A2判】	180	
通 信 運 搬 費	3	連絡送料	3	
広 告 料	235	折込料 伝書鳩3回	235	
手 数 料	3	振込手数料	3	
保 険 料	10	賠償・損害	10	
委 託 料	301	司会者 ステージゲスト	301	
使用料・賃借料	142	ステージ車 PA・発電機 テント借上料	142	
備 品 購 入 費				
合 計	1,239		1,109	130